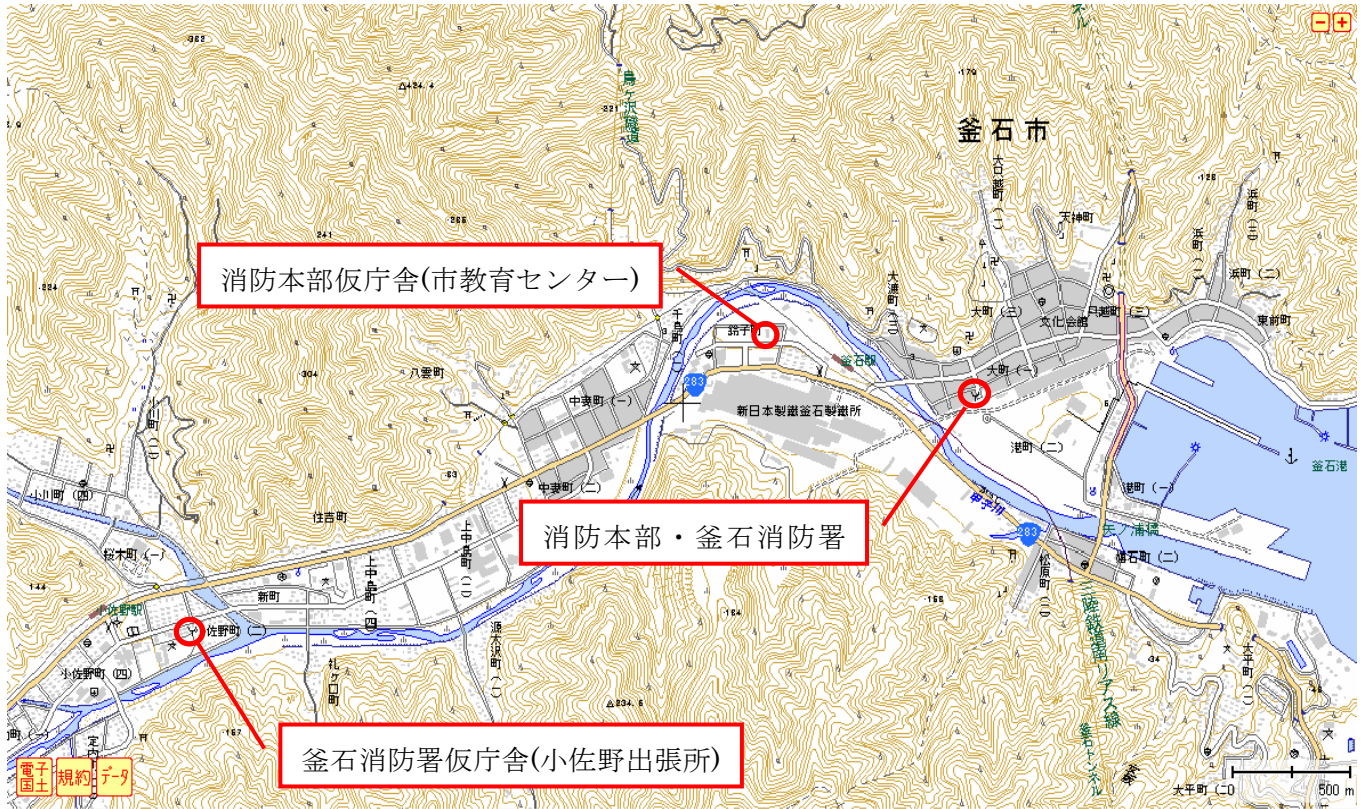


東日本大震災 消防署所の活動及び被害状況に係る調査票
 (死者・行方不明者が発生した太平洋に面した消防本部を対象)

調査日：平成 23 年 4 月 13 日

消防本部名	釜石大槌地区行政事務組合消防本部	構成職員数	105 名 (H21 版全国消防便覧より)
構成市町村	釜石市、大槌町	構成署所数	2 消防署 2 出張所
調査庁舎名	消防本部・釜石消防署	庁舎職員数	

調査対象の消防署所位置 (仮庁舎の場合は、被災した庁舎と仮庁舎両方)



○庁舎全景

庁舎の全景 1



消防本部の正面玄関、一階部分は水没した模様

庁舎の全景 2



消防本部の裏側、壁体に浸水跡が見られる

仮庁舎の全景 1



消防署仮庁舎の正面

庁舎内の様子 1

仮庁舎の全景 2



消防署仮庁舎の裏面

庁舎内の様子 2



消防署仮庁舎内部



消防署仮庁舎内部

活動の様子(補足説明)

仮庁舎に隣接する学校の校庭に県内の消防団の車両や大阪市消防局が提供した車両が置いてあり、それらにより消防・救急業務を行っている。また、国土交通省から借用した災害対策車も、業務や宿舎用に使用している。

○庁舎周辺の様子

庁舎周辺 1



消防本部庁舎の内部、天井も津波のためか崩落

庁舎周辺 2



庁舎の玄関前、中央は可搬ポンプ

仮庁舎周辺 3



消防署仮庁舎の駐車場所

仮庁舎周辺 3



消防署仮庁舎で使用する消防車両、左は国交省車両

○周辺の被害の様子

周辺の被害の様子 1



消防本部庁舎裏の被害

周辺の被害の様子 2



消防本部前の道路（左側は本部庁舎）

周辺の被害の様子 3



消防本部の付近にある保育園の被害様子

周辺の被害の様子 4



消防本部の付近にある消防団屯所の被害様子

その他、特筆すべき事項

※消防本部は、市教育センター4階の会議室の1室で、釜石消防署は、小佐野出張所で業務を実施。